スーパーティーチャーについて

＜高等学校・特別支援学校＞

★　スーパーティーチャーとは？

　学習指導面において特に優れた指導力を有し、その実践的指導力に基づき他の教員を指導し助言する教員のことです。

★　スーパーティーチャー配置の目的とは？

　優れた指導力を有するスーパーティーチャーが自校だけでなく、他校の教員に対して日常的に教育の指導助言や研修を行うことで、県全体の教員の指導力向上を図り、児童・生徒の学力向上につなげることを目的としています。

★　スーパーティーチャー任用数は？

	人数（人）	内　訳	
		高等学校	特別支援学校
平成２６年度	５	４	１
平成２７年度	１０	８	２
平成２８年度	１５	１３	２
平成２９年度	１３	１２	１
平成３０年度	１２	１１	１
平成３１年度	１３	１１	２
令和　２年度	１４	１１	３
令和　３年度	１４	１１	３
令和　４年度	１８	１５	３

★ スーパーティーチャーの主な取組

〇自校での公開授業や研究協議等を実施し、自校の教員だけでなく、他校の教員にもその技術や手法を伝え、情報共有を図る。
〇他校での授業視察や教科会等に参加し、スーパーティーチャーの指導技術を他校へ直接伝える。
〇自校において、スーパーティーチャーが常に授業を公開することで、学校全体の互見授業の習慣化を図る。
〇初任者研修や中堅教諭等資質向上研修など、教育センター主管の研修で指導助言を行う。
〇自校、他校において、校内研修の企画・立案、若手教員への指導助言等を推進し、教科指導だけでなく教職員としての資質向上を図る。
〇中学校や大学、地域との連携を図り、情報収集に努める。また、教材開発や問題作成等を行い、自己研鑽に努める。

★ スーパーティーチャー活用の具体例

〇授業デザイン、課題研究、進路指導、評価方法や ICT 活用などに関する研修など各校が直面する課題についての指導・助言
〇授業参観や教科会に参加し、具体的な指導・助言（オンライン実施可）
〇県教育委員会及び県立教育センター主催の研修会における講師
〇公開授業を行い YouTube で配信
〇他県を含む複数の学校訪問をうけ、授業参観や協議の形で指導・助言
〇大学からの依頼をうけ、教育実習を行う大学生に対する事前指導
〇他県からの依頼をうけ、基調講演を実施
〇難関大学生徒に対する添削指導、校内模試問題の検討、入試問題についての意見交換